

～はなのえん～

花宴

筆（なでしこ入居者：山田みね子様）

発行責任者

社会福祉法人積慶園

特別養護老人ホーム山科積慶園

施設長 古村正哉

京都市山科区北花山大林町34番地

電話(075)583-6277 FAX(075)594-2101

第8号 発行日平成24年4月1日（春号）



チームケアを
大切に

特別養護老人ホーム山科積慶園
7071-ダ - 濱野 隆志

こんにちは。5階フロアリーダーを担当している濱野です。

介護保険制度が導入され始めた時に、高齢者福祉の職業に就いて早くも13年経とうとしています。当時は個別ケアという概念が浸透しておらず、従来型の施設が主流でした。就業当初はそのような中で、個別ケアに近づけるように、介護保険制度のプレッシャーを感じながら、日々頑張っていた事を懐かしく思います。その頃から、「自立」支援という言葉で、ケアプランを立案し問題点ばかり捉える事が多くありましたが、最近では「自律」支援という言葉も聞くようになってきました。「自律」とは、外部からの支配や制御から脱して、自身のたてた規範に従って行動することとありますが、単純に自己決定するということでしょうか。個人の尊厳が今まで以上に、求められているのは間違いありません。これからも、入居者様の声に耳を傾けより良いケアに繋げて行きたいと思います。

山科積慶園で、初めてユニットケアに携わる事になり日々勉強の毎日です。人手不足のなか、スタッフに支えられ、入居者様の明るい笑顔にも支えられ、日々頑張れるのだと思います。

まだまだ、勉強不足なところがありますが、入居者様により良いケアが出来るようにチームケアを大切にして頑張っていきます！



家族に近い存在

特別養護老人ホーム山科積慶園
ニットリ-ダ - 大屋 恭子

こんにちは。4Fあおいの大屋恭子です。

4年前、山科に特別養護老人ホームが建つと聞いて、入居者さんの誰よりも開設を待っていたのは私かもしれません。毎日の通勤で少しずつ建っていく施設に期待と夢をふくらませて心待ちにしていたものです。

施設が開設して3年、開設当初は3Fなでしこに所属していましたが、昨年1月4Fあおいに配属になりました。1人2人と入所されてくる入居者さんを開設当初から見守ってきたなでしことは違い、初めから入居者様が揃っておられるあおいへの異動は不安でした。介護の仕事の中では不利といわれる人見知りではずかしがり屋の私（笑）をあおいの入居者さんは受け入れて下さり、またスタッフにも助けられて、何とか今の関係が築けました。

施設に入所すると、様々な事を制限されると思われる方がおられます。集団生活の中で食事提供時間や持病により制限されることもあります。介護のプロがいる分、自由になる部分もあります。皆さんの希望を聞いて少しでも叶えることができればいいなあと思います。

私達ケアスタッフは入居者さんに寄り添い長い時間一緒に過ごしています。家族に近い存在で本音が聞ける間柄でありたいと思います。これからもよろしくお願いします。

デイサービスセンター めくもい

5ヶ月の行事

1月

《初詣》

初詣に行ったついでに外出をしました。お寿司や天ぷらが美味しかった！



3月

《ひな祭り》

ひな祭りにちらし寿司を皆さんで作りしました。さすが！ベテラン主婦です。



《民謡》

民謡のボランティアさんと炭坑節を陽気に踊って楽しかった。



4月の予定

今後の予定
4月 お花見ドライブ
5月 道の駅への外出



編集後記 * * * * *

本年度より、新しく事務員に配属されましたかめつり亀苔あまひる明浩と申します。今号より『花宴』の編集作業に加えて頂きました。山科積慶園も開設3年の節目を超え4年目に入ります。今後も山科積慶園の様子を皆様に伝えていけるように努力していきたいです。(亀苔)



12月

《お茶会》

少し緊張した面持ちでおいしいお菓子とお抹茶でまったりした時間を過ごしました。



《クリスマスツリー飾り付け》

クリスマスツリーをみんなですり付けました。



《クリスマス会》

職員によるハンドベル演奏。全員とっても緊張しました。



《忘年会》

忘年会でマツケンサンバは楽しんでいただけでしょうか。



「作品展」

2月11日、12日と作品展を開催しました。各ユニットで書道や絵画、造形や折り紙等、たくさん出品して頂き有難うございました。一生懸命に書いたり、作ったりして下さった皆様の想いが伝わってくる素晴らしい作品ばかりでした。また次年度も作品を展示する機会を検討していますので御協力をお願いします。(小林)

「手作り散らし寿司」

♪あかりを点けましょ、ぼんぼりに～鼻歌を歌いながら・・・、3月3日昼食にユニットでちらし寿司を作りました。炊きたてのご飯を酢飯にして、錦糸卵やエビ、穴子に絹さやできれいに飾りました。上手くできたよ～。(佐藤)

「避難訓練」

3月21日に避難訓練を行いました。



医務室だよ～ 第7回 花粉にご注意！？

花粉症は花粉によって引き起こされるアレルギー反応のことで、症状は主に眼と鼻に現れます。花粉症のセルフケアとして

- *外出時には、マスク・メガネをして、原因の花粉を少しでも身体の中に入れないことです。花粉症のマスクでは1/6、花粉症のメガネでは1/4、程度に減少されることがわかっています
- *花粉情報に注意し、飛散の多い時の外出を避ける。
- *家にいる時も、花粉飛散の多い時は、窓の開け閉めに注意する。
- *外出時は、花粉のつきやすい服装を避ける。
- *外出から帰った時は、すぐに顔を洗い、うがいをする。

全く症状をなくすことは不可能ですが、少しでも症状を軽くすることができると考えます。鼻粘膜の状態を良くするように、悪化の因子であるストレス・睡眠不足・飲みすぎ等を抑える事も必要です。

医師・薬剤師による治療＋セルフケアで、花粉症の季節が、より快適に過ごせるよう日常の生活に気配りを・・・。(上坂)



書き初め

1月7日書道の得意な方に集まっていただき、書き初めをしました。

皆さんに新春らしい文字やこの機関誌の題字「花宴」を納得がいくまで集中して練習して最後に清書をしていただきました。

毎回掲載している『花宴』の文字もこの機関誌の字です。この機関誌も皆さんの作品ですよ。

(大屋)



今年も感激！まぐろの解体&にぎり寿司食べ放題

今年は3周年記念ということもあり、昨年の22kgを大きく上回り33kgのまぐろを用意していただきました。

33kgの大きなまぐろを見て入居者はもちろん職員も圧巻。施設長にも協力いただき、まぐろの中落ちをとっていただきました。今回のまぐろはとても脂がのっており、ほとんどの身が中トロに匹敵するほどの濃厚さ。

またここでしか食べられない部位を食べることが出来て皆様大満足されていました。

何kgまで食べ放題できるでしょうか。まぐろと勝負です！（山田）



クリスマス会

今年のクリスマス会は、職員による手品と利用者様参加型のビンゴの二点を行いました。

手品は多少ミスもありましたが利用者様も楽しんでおられました。

ビンゴは、景品が出るという事で、一位が取れる様にとわくわくされている表情が見受けられ、楽しんで参加されているので良かったです。

来年度も楽しんで頂ける企画をしていきたいです。

(澤村)



カラオケ大会

今年も、恒例のカラオケ大会が開催されました。初参加の方から常連さんまで、たくさんの利用者様に参加して頂きました。

皆さん得意の持ち歌を披露され、実に盛り上がる大会となりました。

最後は全員での大合唱で締めくくり、一体となり楽しめたことと思います。

是非、来年も開催しましょうね！（角田）

